

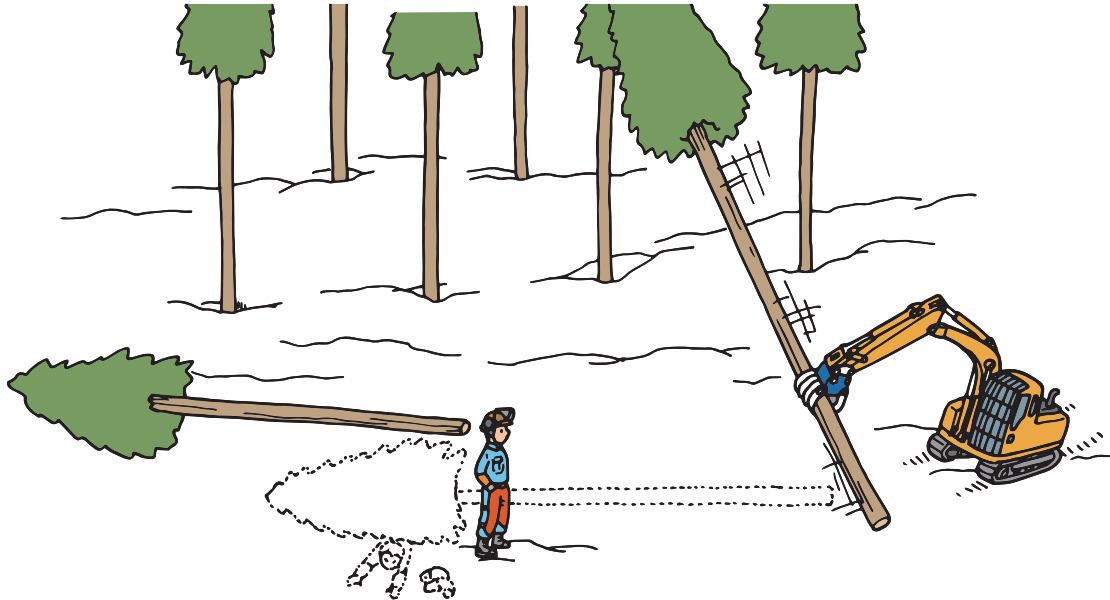
簡易リスクアセスメントの実施事例

実施事例

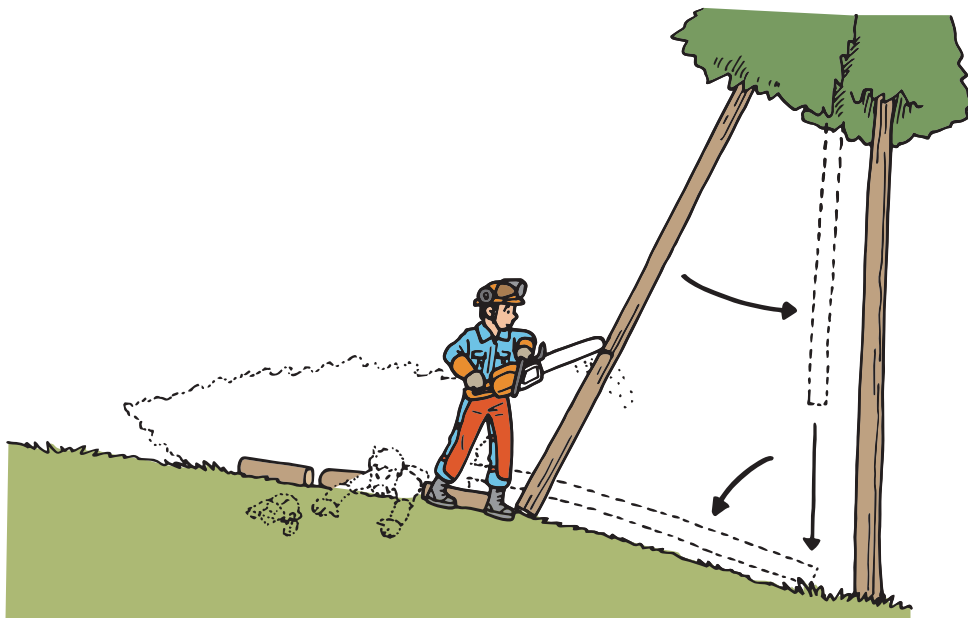
間伐(かかり木処理作業)

作業状況

イラスト①



イラスト②



[ヒント]

簡易リスクアセスメント記録書 (林業)

林災防様式

年月日 (天候)	26年 9月 30日 (天候 曇り )	作業現場	清水沢 26林班	[記録者] 山川太郎
作業内容	間伐作業	メンバー	生産班 (6名)	

作業種	各欄上段の「危険要因の洗い出し」については以下による。			可能性	重大性	評価	
	～するとき	～したので	～(事故の型)になる				
No 1 [演習] 間伐 イラスト①	危険の 洗出	かかり木をグラップルで処理するとき	かかり木の元口をグラップルで持ち上げたら突然かかり木が外れて	立入禁止区域にいた同僚に激突した。	×	×	5
	どうする低減対策		①立入禁止区域に他の作業者がいないことを確認して作業を行うこと。 ②作業者全員に対し立入禁止区域内の遵守を徹底する。		○	△	2
No 2 [演習] 間伐	危険の 洗出	伐倒するとき	伐倒方向が変わり	かかり木になった。	△	△	3
	どうする低減対策		①受け口を伐倒方向に確実に設ける。 ②受け口の会合線が必ず一致するようにする。 ③かかり木処理はガイドラインに基づき確実に実施		△	○	2
No 3 [演習] 間伐	危険の 洗出	つるがらみの間伐木を伐倒するとき	つるがらみの木に引っ張られ	かかり木になり、危険な状態になった。	×	×	5
	どうする低減対策		①事前に間伐木や周囲の木をよく観察する。 ②つるや枯損木、欠頂木等の有無を確認し、あった場合は事前に処理して伐倒すること。		△	○	2
No 4 [演習] 間伐 イラスト②	危険の 洗出	かかり木処理をするとき	元玉切りで処理したとき	突然上方部分が倒れて、伐倒者に激突した。	×	×	5
	どうする低減対策		①ガイドラインを遵守し、禁止事項である元玉切りは絶対に行わないこと。 ②フエリングレバーや牽引具を用い適正に処理する。		△	△	3
No 5	危険の 洗出						
	どうする低減対策						
No 6	危険の 洗出						
	どうする低減対策						
抜本的対策	No 4 について	抜本的低減対策 上欄でリスクレベル2以下に低減しない作業については抜本的対策を検討すること。	かかり木処理に当たっては、昨年就業した経験が浅い作業者の単独作業はさせないこと。 熟練者と一緒にとすること。		○	△	2
[備考]							

[早見表]

災害の可能性

可能性ランク	記号
かなり起こる	×
たまに起こる	△
殆ど起こらない	○

災害の重大性

重大性ランク	記号
極めて重大	×
重大	△
軽微	○

リスクレベルの対応

リスクの見積り	リスクレベル	リスクへの対応
×	5	即座に他の方法へ回避(最優先実施)
×△ △×	4	抜本的対策を実施(優先実施)
○× ×○ △△	3	何らかの対策を実施
○△ △○	2	特に対策の必要なし(残留あり)
○○	1	対策の必要なし(残留あり)